

しづはた営農経済センターだより 静岡市葵区下1459-1 電話294-9330

センター長	茶	野菜・水稲・苺	果樹・有害鳥獣	女性部	購買
伊藤	佐藤・武田	松尾	紫	漆畑	市川・森原
配送	加藤・長谷川	大河内地区担当	有賀	梅ヶ島地区担当	望月

《茶》 整枝後の越冬防除の徹底に心掛けて下さい。

炭そ病・もち病など病気の発生が山間地を中心に確認されています。また暴風雨にさらされた茶園は赤焼病の発生が予想されますので防除の徹底をお願いします。越冬害虫の防除が翌年の害虫の発生を抑えられます。

対象病害虫

- 越冬ダニ・ハマキムシ類
- 越冬チャトゲコナジラミ

茶園の発生状況・発生密度・発生回数などを考慮し、対象害虫を選択しましょう

- **ハマキムシ類** 葉層の中で葉を重ねあって幼虫が越冬します。

◎ 散布薬剤…… エンセダン乳剤 **最終摘採後 1,000倍**

※ 浸透性がある展着剤を混用すると効果的です

- **越冬ダニの防除** 今年は発生密度が高いため来年の1茶対策を！

10月中旬に防除できなかった園や、防除した園でもダニが残っている場合は実施してください。

《時期》 カンザワハダニ越冬前 11月中旬（山間地は11月上旬）

《薬剤》 オマイト乳剤 1,500倍 } 混用
マシン油乳剤 100倍 } 28日

※ ハダニは裾葉で越冬します。防除の際は、噴口の向きを変えるなどして、薬剤が裾葉の葉裏までかかるように丁寧に行ってください。

※ 今年においては、カンザワハダニ・ホコリダニが秋整枝位置の葉層に発生が見られます。防除の徹底に心掛けて下さい。

- **赤焼病** ◎2月～3月に多発生。1茶前に多発した影響から要注意！！

台風の後など激しい雨と風が起こる事で、葉が擦れてしまい病原菌を持ってしまいます。そして幼木園や春先（3月中旬頃）に発病が見られますので茶園では、秋整枝の後の10月中旬～下旬に防除を行って下さい。

《薬剤》 ドイツボルドー（500倍）またはカスミンボルドー（1,000倍）

◎ 赤焼病の発生が予想される園では、

冬支度が終わる頃の初冬期（年内）にマシン油を散布すると、赤焼病の発生を助長する事例がありますので、赤焼病常発園では2月以降に散布をお願いします。

- **灰色かび病** 着花が多いと予想します！！ご注意！！

開花後 《薬剤》 フロンサイドSC 2,000倍 14日

- **チャトゲコナジラミ（クワシロカイガラムシとの同時防除）**

◎ 防除時期…… 10月中下旬 成虫発生終了期・秋整枝終了後

◎ 散布薬剤…… アプロードAフロアブル 1,000倍 14日

◎ マシン油について … ハーベストオイル 100倍 28日

※アプロードエースフロアブルはクワシロカイガラムシと同時防除可能

※赤焼病の発生する可能性がある茶園では年内のマシン油散布は行わない

- ◎ **再整枝（化粧ナラシ）**

《時期》 11月上中旬（整枝後から14日後程度）

《深さ》 秋整枝面より深くならないように注意して、遅れ芽や立ち葉を除く程度に行ってください。ゆっくりと丁寧な整枝をお願いします。

☆茶園共進会のお知らせ☆

しづはた地区茶園共進会 日程 11月17日（金）

大河内地区茶園共進会 日程 11月16日（木）

出品部門 成木園の部 平成25年以前に定植した、3a以上のハサミ摘み茶園

出品希望者は11月2日（木）までに、しづはた営農経済センター（294-9330）

☆茶共済加入申し込みについて

万が一凍霜害被害での補償の備えを

申込受付期間 平成29年10月1日から11月15日まで

申込詳細については、しづはた営農経済センター 茶担当まで

★平成30年度の肥料年間予約推進期間中です★

ただいま肥料年間予約実施中です。
この期間中にぜひ、年間特約肥料申込書の作物別施肥設計書を参考に予約ご注文をお願い致します。

注文書は最寄の農協までご提出
お願いします。
ぜひ予約注文にてお求め下さい





《いちご》 高設の方は給液・排液のECチェックを！

1、灌水、定植株の管理について

少量多灌水を基本とする。

灌水不足は、収量低下、ガク枯れ、チップバーンを招くので、注意する。

摘葉は出蕾時5枚以上になるように行い、極端な葉かきはしない。わき芽は整理する。

摘葉をしない場合も、ガク枯れ、チップバーンの原因となり、収量低下につながる。

頂果房の摘果は、10果を目安とする。

2、温度管理について

最高気温25～27℃、最低気温7～10℃を目安に管理する。

保温開始は夜間最低気温が10℃以下になってから行う。

3、病害虫防除について

ビニール被覆前に病害虫防除を徹底する。

捕植苗からのうどんこ病、ダニ等の持ち込みに注意する。(予備苗も防除する)

うどんこ病、ダニは見えなくても薬剤散布する。

(見える頃には全体に広がってしまっている場合がある。)

収穫中の薬剤散布を減らすためにも、今のうちに徹底防除すること。

ミツバチや、天敵への影響日数を確認して薬剤散布を行うこと。

☆ 毎農薬使用注意点 ☆

ベルコートは本園では育苗期と散布倍率が異なります。

定植後はキノンドー、デラン劇、アントラコール、ジマンダイセン、リドミルMZは使えません。



《水稻》

貯蔵

真空貯蔵袋ネルパックにエージレス(脱酸素剤)を入れる。

精米する時にエージレスと一緒に入れないように注意する。〈お米が黒くなる〉

○平成29年度、水稻農作業標準料金表

作業名		単位	料金(税込)	備考
病害虫防除(1回)		10a	5,400円	薬剤代を除く
刈り取り	コンバイン	10a	53,460円	刈り取り・乾燥・粃摺り (玄米の運搬は含まない)
	バインダー	10a	16,200円	結束ヒモ代含む
脱穀		10a	14,256円	
乾燥	コンバイン	10a	26,676円	コンバインによる刈り取り粃 玄米水分16%未満とする。 16%以上の場合は割増とする。
	仕上げ乾燥	10a	5,400円	
粃摺り		60kg	1,188円	乾燥良く収穫した粃
玄米運搬		10a	2,160円	

*作業性の悪い圃場は割増料金とする

*刈り取り作業で、倒伏の場合は30%増しとする。

！毎年ヒエの種が残ってお困りの方必見！

石灰窒素でヒエの除草ができる方法があります。

やり方は簡単！ 稲刈り後に 40～50 kg / 10a 全面散布 するだけ！！

☆ポイント

- ・稲刈り後1週間以内に散布すること
- ・18℃以上の気象条件が15日以上続くこと
- ・発芽できる程度の土壌水分があること

温度が高い時にヒエの種子が石灰窒素にあたると、芽を出させる効果があります。それが花を持つ前に冬の寒さに当たって枯ればOK！逆に、芽が出なければ効果がありません。

《野菜》 ☆：要防除害虫 登録を確認の上、散布してください。

品目	病害虫	農薬名	倍数	時期回数
白菜	軟腐病	バリダシン液剤5	500倍	3日-3回
	☆コナガ	アディオソ乳剤	2,000倍	7日-5回
大根	黒斑細菌病	カスミンボルドー	1,000倍	14日-3回
	☆ヨトウムシ、アオムシ	ブレオフロアブル	1,000倍	14日-2回
ほうれん草	べと病	アリエッティ水和剤	1,500倍	前日-2回
		ランマンフロアブル	2,000倍	3日-3回
	アザミウマ類	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	前日-2回

※ ほうれん草は酸性土壌では生育しないので予め石灰質資材を施すこと。

また、密植すると病気が発生しやすいので株間5～6cmを目安に間引く。

《アスパラガス》

ようやく気温が下がってきて、養分が転流し、地上部が黄化し枯れる大事な時期になります。今時期の病気には、特に注意が必要です。防除を行い、きれいに黄化をさせましょう。

今、病気で枯れてしまうと、来年1年間の収量に影響がでてしまいます。

もし病気がひどいようでしたら、地際から刈り取り、バーナーで焼いてしまいましょう。

基本的に、刈り取りは茎葉が完全に枯れて(黄化し手でつまんでスカスカになって)からにしましょう。

転流促進期待資材：ホスプラス 1,000倍 収穫終了直前から 2～3回散布

枯れる前に殺菌剤の散布をして、健全な春芽を出させましょう。

お知らせ 今年も、アザミウマ類の発生している圃場が確認できました。

越冬してしまうので、殺菌剤と合わせて殺虫剤の散布もお願いします。

玄米品評会の開催について 自分のお米の食味値を調べませんか？是非ご参加下さい

開催日 平成29年11月下旬予定

出品 ・出品希望者は、1点当り玄米500g ビニール袋に入れ、支店・氏名・品種圃場所在地を記入して下さい。

平成29年11月13日(月)までに、最寄の支店を通じ、しづはた営農経済センターへ提出して下さい。

《お知らせ》 農作物の栽培 ～まずは畑の状態(各成分の)把握から～ 土壌検定の実施について

実施日 平成29年11月下旬予定

検定 ・土壌サンプルは、乾燥し、2mmのフルイにかけ、200gをビニール袋に入れ、支店・氏名・圃場所在地を記入して下さい。

希望者は、平成29年11月22日(水)までに、最寄の支店を通じ、しづはた営農経済センターへ提出して下さい。サンプルは、必ず乾燥して下さい。